

ポラス
学生コンペ

応募作品を商品化

三郷中央で10棟 玄関を重視

ポラスグループの中央住宅は、グループが2014年に実施した「第1回ポラス学生・建築デザインコンペ」の応募作品を分譲住宅として商品化し、販売を開始した。1週間で全10棟中、8棟が成約済みとなった。

1週間で8棟が成約

13年10月から順次販売「ネクステージ」（埼玉県）中の「ミライズ三郷中央（三郷市）」の11次販売分



「どんな住宅にも、必要なものである玄関を、しっかり考えたかった」と児玉さん（写真⑤）



写真⑤ 児玉さん

「絆ぐ街。（ツナグマチ）」。同シリーズは、累計201件を販売し、193棟が成約済みとなっている人気物件だ。デザインの基は、児玉理文さん（東京工業大学大学院）のコンペ応募作品「斜め玄関の家」。玄関を重視し、その役割を見直すコンセプトやアイ

デアを採用した。エントランス部分に、縁側付きの坪庭（写真⑥）を設け、空間の奥行きを演出した。植物の蒸散効果や、格子戸による西日の遮断に加え、日照や風向きのシミュレーションをもとに、採光や通風を最大限に生かし、設計。実際に温度を測定したところ、道路が30度を超える時も、坪庭は25度程度を保っていた。

縁側に面した部屋は、伝統的な縦障子の窓とオリジナル珪藻土の塗り壁の和室を設け、内部からも坪庭を楽しめるつくりにした。

成約者は、30代のファミリー層から住み替え層まで、年代も年収も幅広かったという。市内在住者は4割で、東京23区や神奈川県からの住み替えのケースもあった。同社は「玄関を重視したり、和の建築を見直したりす

る物件は、学生コンペがなければ実現しなかった」としている。

つくばエクスプレス三郷中央駅徒歩9分に立地。敷地面積133㎡、168平方メートル。建物面積99㎡、110平方メートル。3LDK、5LDK。販売価格は3880万～5180万円。引き渡し時期は16年3月を予定している。同コンペは、「自立型の共生」をテーマに木造建築による次世代の家を企画するもので、応募総数458件だった。最優秀賞を受賞した高齢者向け住宅「じじばシェアハウス」の設計者が16年4月に入社する予定だ。今年開催した第2回コンペからは、応募作品47件中、5件の実現化を検討している。

第3回学生コンペ
16年1月募集開始

ポラス

ポラスグループは、「第3回ポラス学生・建築デザインコンペティション」を16年に開催する。1月31日から応募・登録を開始。同じ家が集まってきた、豊かな街」をテーマに設計案を募る。賞金は、最優秀賞50万円など総額100万円。

応募資格は16年4月1日時点で大学院、大学、短期大学、高専校、専門学校（各種学校）、高校の学生であること。応募登録は公式ホームページ（<http://www.kenchiku.co.jp/polis>）から。